

● 移住交流支援センターだより ●



NPO法人
グリーンバレー
の伊藤が
お届けします。
お問合せ
☎676-1177
IP: 2028

空き家提供のお願い

移住交流支援センターでは、転

入希望者に紹介できる空き家の情報を随時募集しております。平成19年度に運営が始まって以来、センターの紹介を通じて91世帯160人(平成28年1月末現在)の方が神山町に転入されました。

しかし最近では転入希望者の数に対し、提供できる空き家が非常に少ない現状が続いております。また今まで利用されてきた空き家は神領と下分地区に多く、そのためセンターを通じた転入者の転入先もこれらの地区に偏ってしまっています。

町内全体での転入受け入れが継続的に行われるよう、地区にかか

新規移住希望者の相談件数

12月…3件

1月…9件



わらず利用できそうな空き家をご存知の方は、移住交流支援センターまでお気軽にお問い合わせください。

今月のインタビュー

昨年7月に開所した宿泊施設WEEK神山で働く、石坂さんと立山さんを紹介いたします。お二人ともWEEK神山への就職が、移住のきっかけとなりました。

〈移住する前の暮らし〉

石坂 オランダでフリーランスの料理人として働いていました。依頼のあったレストランで料理するのはもちろん、新しい店のメニュー開発の仕事も多かったで

す。オランダには2007年からいて、最初の4年間は現地の芸術大学に通っていました。

〈お二人の仕事について〉

ほかにも地元の方が5人働いていて、今は夕食の準備から片付けまでが私たちの主な担当です。神山の食材を最大限に活かすのがWEEK神山の料理だと思えます。野菜

からも出汁を取ってみたり、すだちケーキのクリームを豆腐から作ってみたり、いろんな調理方法を試しています。

〈WEEK神山について〉

今は神山のまちづくりを見学に来た方の宿泊が多いですが、そうでない方の宿泊ももちろん可能です。神山に住んで宿



〈これからの抱負〉

石坂 和の食材を使ったお菓子は、オランダにいた時からずっと作りたいなと思っていました。神山の食材を活かしたメニューの開発を、今後もどんどん挑戦していきたいです。

立山 イタリアのバールのように、エスプレッソやカプチーノを気軽に飲める場所を作りたいです。神山の食材を使ったお菓子と共に、神山の水にあった美味しいコーヒーを追求していきたいと思っています。



いしざか **石坂 菜穂** (写真左) 東京出身

たてやま **立山 奈津美** (写真右) 熊本出身

神領北・本上角在住



WEEK 神山 - STAY&WORK -

下分字地野 57

お問合せ: IP4956

夕食会: 19:00~ (要予約)